

会 議 概 要 書

審議会等の名称	平成 27 年度第 1 回磐田市民文化会館等運営委員会
担当部 課 名	市民部 文化振興課
会議の開催日時	平成 27 年 8 月 10 日 ( 火 ) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 35 分
開 催 場 所	磐田市文化振興センター3 階 第 4 会議室
出席者 ( 職・氏名 )	学識経験者 4 名 市民の代表者 2 名 市議会議員 2 名 教育長 以上 9 名
議 題	平成 27 年度予算概要について 平成 26 年度磐田文化振興会事業報告について 平成 27 年度磐田文化振興会事業計画について 平成 27 年度磐田市文化芸術振興計画実施計画について その他
配付資料等の 件 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ 運営委員名簿</li> <li>・ 平成 27 年度文化振興事業予算概要</li> <li>・ 平成 26 年度磐田文化振興会事業実施結果</li> <li>・ 平成 27 年度磐田文化振興会事業計画</li> <li>・ 平成 27 年度磐田市文化芸術振興計画実施計画</li> </ul>
概 要	<p>【会議内容】</p> <p>平成 27 年度予算概要について 平成 26 年度磐田文化振興会事業報告について 平成 27 年度磐田文化振興会事業計画について 平成 27 年度磐田市文化芸術振興計画実施計画について 資料に基づき説明</p> <p>( 主な質疑応答 )</p> <p>委員：集客が悪くてやめてしまった事業は。</p> <p>事務局：寄席については、一定の集客が見込める事業であったが、昨年度は不調。今後、起用する落語家を検討していく。またオーケストラ事業については、客層が固定されている。本格的ではないが高齢者対象や地元静岡のオーケストラなどを起用。</p> <p>委員：今年からドルチェなどの民間施設でのコンサートを実施しているが、この取組は施設側に依頼した形か、それとも施設側からの提案か。</p> <p>事務局：この企画はシリーズで地元の音楽家を応援していこうというコンセプトで開始した。まず、地元の音楽家を様々なジャンルから探し、それに合った会場をチョイスして話を持ち掛けさせてもらった。</p> <p>委員：クラシックのコンサートは子供連れだとなかなか入れない。入れたとしても長時間鑑賞することは難しい。ホールに入れなくてもいいので、ワークショップなど何か少しでもクラシックに触れ合う機会を作っていたら、まだしっかり鑑賞できない子供を持つ親としてはありがたい。</p>

	<p>事務局：音楽フェスタにおいてロビーで手作り楽器を作ったり、簡易的なサクソやトランペットを置いて吹奏楽経験者の指導で楽器の体験をしたりなどの企画を実施。また、いさだコンサートやしおさいコンサートでは、ロビーでの演奏を行い、チケットが無くても演奏が聴くことができた。今年度は乳幼児の方も入場でき、授乳室なども確保し、途中での退出も自由に行えるキッズのためのはじめての音楽会というクラシックコンサートも企画させてもらった。</p> <p>委員：ジュニア3バンドへの今後の関わりについて</p> <p>事務局：ジュニア3バンドについては、公民館、生涯学習、学校教育という異なる活動がある時期から文化振興に統合した経緯がある。それぞれ出どころが異なることから様々な課題を抱えており、今後もソフト面やハード面で、できる範囲の支援ができればとは考えている。</p> <p>委員：様々な文化事業が実施されているが、そちらにアンテナが向かない家庭環境の子どももいる。ほんもの鑑賞の事業についても、青少年育成事業の中でやっていく考えがあるのか、コンサートを開催するだけでなく、いろいろな家庭環境の方が音楽に親しめる事業についてのお考えを伺いたい。</p> <p>事務局：幅広い方に文化に触れていただきたいという考えは市も持っている。今までの文化振興会の事業は買い公演というものが多く、固定されたコンサートなどが中心になっていたが、現在は少し敷居を低くした若者が集えるダンスやアマチュアに近い方が参加できる音楽フェスタなどを開催している。</p> <p>また、ほんもの鑑賞の中で昨年いくつか招待事業を企画させてもらった。せっかく企画してもシートが空いたままではもったいないので、小・中学生を招待したり、クラシックについても親子で参加してもらったりしている。</p> <p>今後もうまくバランスを取りながら事業を企画していきたいと考えている。</p>
備 考	